





# 教材開発の楽しさ

教育という職のすばらしさ  
地元の「材(人・ものこと)」を生かして  
vol.31

御前崎市立白羽小学校 教諭 澤入 明美



筆者

## 地域の良さを生かして

こうして始まった私の教材研究は、思わず出会ったきっかけに大きな展示会へと進みました。「八起」さんは単元構想に価値ある学習ができると感じた私は、それを実現することになりました。

## 「八起」に招きました。

## 「八起」さんをゲスト

## 「八起」さんを招いた授業の様子

に不便を感じている人たちはたくさんいることや、学ぶことができました。支え合う社会の仕組みをうとしている人がいることを学んでほしいと考え、いチャヤーに招きました。

「八起」さんの熱い思いに感動した。私は単元構想を考え始めました。まず、子どもたちの家庭の買い物調べをして、次に人気のあるスーパーを比較する学習を行いました。子どもたちは『八起』さんで、同じ果物や野菜を100円で買おうとする学習を通して何? から始まり、難民』を救いたいという強い思いから、移動販売を始めたそうです。子どもたちに、「スーパー難民」を救いたいとともに、日常の買い物に困った、日々の授業に取り組んでいます。

自分もわくわくしながら、日々の授業に取り組んでいます。私自身もわくわくしながら、日々の授業に取り組んでいます。

お茶やアカウミガメ、そして人口減少を切り口に、まちづくりについて考えることになりました。子どもたちが疑問に思うことは何? 「興味を持つて取り組めそうることはどんなことだろう」とさら

に深く考えるようになり、地域の人たちの想いを想像し、共感すること大切ですね! ~「人権教育指導者研修会」参加者募集のお知らせ~

## 相手の気持ちを想像し、共感すること、大切ですよね!

~「人権教育指導者研修会」参加者募集のお知らせ~

子どもの人権感覚を正しく育てるには、私たち大人の役割がとても大切です。そのためには、私たち大人が正しい知識を持ち、互いの違いを認め合い理解することが必要です。子どもを取り巻く全ての大人が人権教育のお手本、つまり人権先生です。

ネットいじめの現状と対応、LGBT(性的少数者)の方・障害者の方の思い、同和問題などについて一緒に考えてみませんか。

本研修会は、学校関係者だけでなく、保護者や地域の人権教育指導者の皆さんも参加できる催しなっています。ぜひ多くの方のご参加をお待ちしております。

■日時 平成29年1月20日(金)午前10時から午後4時10分まで

■会場 グランシップ(静岡市駿河区池田79-4)

■講演(午前) 【演題】「人権教育をめぐる課題は何か?」

【講師】大阪教育大学教職教育研究センター長  
教授 森 実氏

■課題別分科会(午後)

分科会	研修課題	講師・実践発表校
1	子どもをめぐる人権問題 (ネットにおける人権侵害)	特定非営利活動法人 e-Lunch 理事長 松田直子氏
2	障害をめぐる人権問題	公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会 国際課課長 奥平真砂子氏
3	同和問題と学校教育	公益財団法人 反差別・人権研究所みえ 主任研究員 三輪真裕美氏
4	性的少数者をめぐる人権問題	特定非営利活動法人 SHIP 理事長 星野慎二氏
5	学校における人権教育の推進	沼津市立第三中学校・県立金谷高等学校 (H27・28年度静岡県人権教育研究指定校)

■申込締切 12月20日(火)

■申込方法 ①~④を記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください。  
①氏名(フリガナ) ②所属 ③電話番号 ④希望する分科会(第1希望、第2希望)



LGBTって何?  
求められる合理的配慮って何?

ネットいじめから子どもを守りたい!

問 教育政策課人権教育推進室

TEL 054(221)3133 FAX 054(221)3561 メール kyoui\_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

自然学習の地・屋久島

世界自然遺産の屋久島にある自然休養林「ヤクスギランド」では、さまざまな木を生きさせながら立つ屋久杉(樹齢千年)を紹介します。

鹿児島県は、毎年、全国から8~9万人の教育旅行を受け入れています。同県の大きな魅力は、教育素材の多様性です。

8月に実施した鹿児島教育旅行調査団の訪問調査から一部を紹介します。

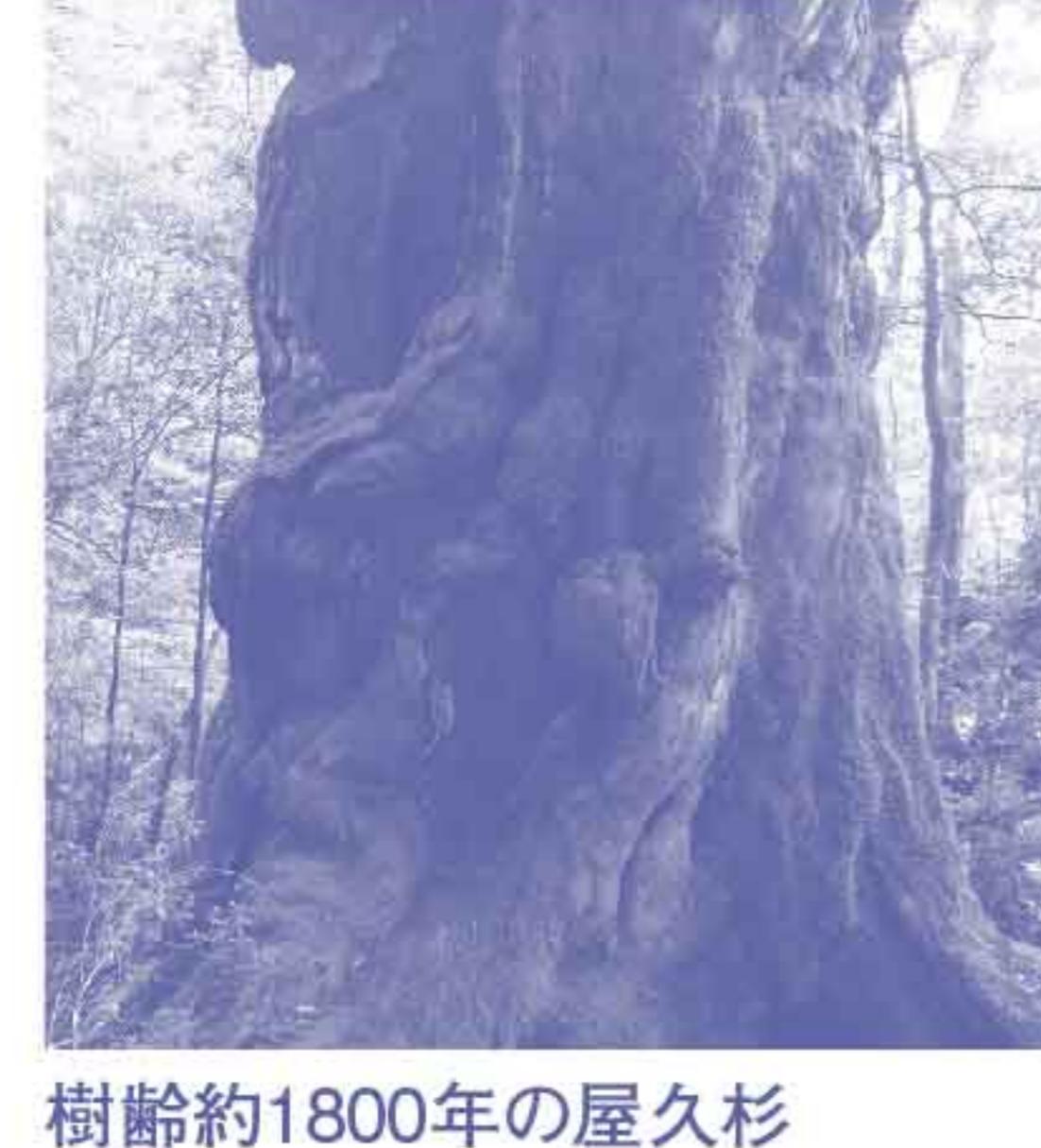
鹿児島県は、毎年、全国から8~9万人の教育旅行を受け入れています。同県の大きな魅力は、教育素材の多様性です。

8月に実施した鹿児島教育旅行調査団の訪問調査から一部を紹介します。

## その2 教育素材豊かな鹿児島県

教育旅行に

vol.14



樹齢約1800年の屋久杉

### 平和学習の地・知覧

南九州市にある知覧特

西郷隆盛をはじめ、薩

摩藩出身者の明治維新前

後ににおける活躍は広く知

られていますが、幕末の

FDAの静岡・鹿児島

攻平和会館には、高校生

と同年代の若者たちが特

攻出撃前に親族等に宛て

た遺書や遺品等が多く残

されています。彼らの決

意や家族への思いをつづ

った肉筆は見る者の胸を

さわぎ、平和や命について

考えさせられます。団員

の先生方からは、「広島・

長崎・沖縄に引けを取ら

れます。

日本産業革命遺産」を

示している屋久杉自然館

林業史を分かりやすく展

示している屋久杉自然館

に併せて見学することで、

より有意義な学習ができ

ます。

問 空港利用促進課

TEL 054(221)3635

自然学習の地・屋久島

世界自然遺産の屋久島にある自然休養林「ヤクスギランド」では、さまざまな木を生きさせながら立つ屋久杉(樹齢千年)を紹介します。

鹿児島県は、毎年、全国から8~9万人の教育旅行を受け入れています。同県の大きな魅力は、教育素材の多様性です。

8月に実施した鹿児島教育旅行調査団の訪問調査から一部を紹介します。

鹿児島県は、毎年、全国から8~9万人

し合いは次の4つの場面  
行を管理することが、会  
議におけるファシリテー  
ションです。一般的に話  
せひ受講してください。  
【専門支援課研修班】

4つの場面とスキル  
会議の決定事項に実効性を持たせるためには、  
参加者一人一人が、その決定に納得する必要がありま  
る。会議への主体的な参  
加、決定までのプロセスの把握、自分の意見が尊重されたとい  
う実感などが納得性を高めます。

活活性化し、成果を上げる  
ファシリテーションのス  
キルと意義を紹介します。

日本ファシリテーション協会のHPでは、ファ  
シリテーションとは、「集  
団による問題解決、アイ  
デア創出、教育、学習な  
動を支援し促進していく  
働き」と定義されています。ここでは「会議」を

で構成されており、それ  
ぞれに対応するスキルが  
あります。  
①共有一場のデザイン  
機の配置、会議のル  
ル作り、時間配分、目標の  
環境整備や、会議のル  
ル作り、時間配分、目標の  
確認などを行い、参加者  
の会議への参画意識を高  
めます。

②発散—対人関係  
多くの意見を引き出す  
ために共感的なコミュニ  
ケーションを意識して聴  
き合い、質問し合います。

③収束—構造化  
発散の段階で出された  
意見を整理していく場面  
では、会議の流れを可視  
化するファシリテーション  
シングラフィックなどを用  
いると効果的です。

④決定—合意形成  
決定の場面では、ある  
決定を最善の策であると  
納得する「合意形成」を

進めます。決意を最善の策であると  
納得する「合意形成」を

みんなでファシリテー  
ション!  
ファシリテーションのス  
キルは、司会者を含む  
参加者全員が会議を支  
援する姿勢を持つことで、  
より効果を發揮します。

このスキルについて、希  
望研修「マネジメント講  
座X」で扱う他、県立学  
校の学校等支援研修の中  
でも取り上げています。

【専門支援課研修班】

## スケートキャンプ 冬のスポーツ、スケートにチャレンジ!!

家族みんなが楽しく滑れるよう、スケートの先生が基礎から教えてくれます。この冬は朝霧で家族とスケートを楽しめませんか?

■日 時 第1回:平成28年12月9日(金)18:00~10日(土)12:00  
第2回:平成29年1月13日(金)18:00~14日(土)12:00  
現地集合・解散 1泊2日(2食付)

■対 象 家族(未成年のみでの申込不可)  
■参加費 大人5,000円 子ども(中学生以下)4,000円  
■申 込 ①~⑦を記入の上、郵送、FAXまたはメールにてお申し込みください。(※FAX、メールの方は送信後に確認の電話をお願いいたします)①参加希望の回 ②参加者全員の氏名 ③年齢(学年) ④性別 ⑤郵便番号 ⑥住所 ⑦電話番号

■申込期限 第1回:平成28年11月29日(火)  
第2回:平成28年12月23日(金)

■定 員 各回50人程度(定員を超える場合は抽選)



問 朝霧野外活動センター(指定管理者:日本キャンプ協会グループ)  
〒418-0101 静岡県富士宮市根原1番地  
TEL 0544(52)0321 FAX 0544(52)0320  
メール asagiri@camping.or.jp HP http://asagiri.camping.or.jp/

## 第3回観音山わくわくホリデー 家族や仲間と冬の観音山を楽しみませんか??

午前中に五平餅作り、午後は観音山の大自然を満喫できる活動やみんなで楽しめるプログラムも予定しています。つぶしたご飯を串焼きにして作る、中部地方南部の山間部に伝わる郷土料理の「五平餅」を自分で作って食べるなんてすてきですね。活動後は、お風呂を用意しています。

皆さんの参加をお待ちしています!



■日 時 平成29年1月29日(日)  
■対 象 家族・友人  
■参加費 小学生以上1,100円程度  
幼児以下 900円程度  
いずれも昼食付  
■申 込 11月28日(月)午前9時から電話で申  
し込み受け付け  
■定 員 50人程度(先着順)  
申・問 観音山少年自然の家 053(545)0111

## 埋蔵文化財センター巡回展のお知らせ

県下3会場で「しづおかの遺跡 にしひがし」と題して、巡回展を行います。

新東名建設及び太田川河川改修に伴い発掘調査された縄文時代から中世までの県内各地の遺跡の出土品を展示します。

■会場・期間(入場無料、開館日時は各施設と同じ)  
富士山かぐや姫ミュージアム(富士市伝法66-2)  
平成28年11月11日(金)~12月11日(日)

袋井市郷土資料館(袋井市浅名1021)  
平成28年12月16日(金)~平成29年1月15日(日)

静岡市立登呂博物館(静岡市駿河区登呂5-10-5)  
平成29年1月20日(金)~2月26日(日)



墨書き土器・陶馬(袋井市富里遺跡より出土)

問 県埋蔵文化財センター TEL 054(385)5500

## だより NO.8

今年も残すところあと  
1カ月余りとなりました。  
年末始には宴席に参加  
することも多くなると思  
います。

乗らないで!  
乗せないで!  
飲ませないで!

☆参加者全員で情報を共有しましょう。互いに声を掛け合うために大切です。

「ふじのくに実学チャレンジ」  
エスター(1面)におじゃましまし  
た。各校のブースでは、感性豊かな芸術作品愛情込めて作られた野菜やパン、私の大好きな日本酒:を、高校生がパワー全開で紹介してくれました。高校生と接すると、元気が出

ます。これからも一人一人が意識をさらに高めることはもちろんのこと、職員同士による宴席においては、宴席の企画者、いわゆる幹事は次の3つのことを徹底

これは、内閣府飲酒運転撲滅啓発ボスターに示されている飲酒運転根絶に関する3つのお願いです。当たり前のルールです。当たり前に実践しましよう。



県教育委員会としても、飲酒運転の根絶に取り組んでいますが、これからはさらに次の取り組みに力を入れてください。

③宴席が終わる際に、もう一度、車で参加した職員に対して、帰りの手段を確認する。

参加者全員で互いに声を掛け合い、安全に帰宅します。

てきます。これは、高校生の真っ直ぐで熱い気持ちが取り組みにじみ出てくるからなのかなと思います。

「よしうーこれから私もパワー入り直すことができました。高校生の皆さん、ありがとうございました!」

するようにしましょう。  
①事前に、参加者全員の交通手段を確認する。  
②宴席が始まる前に、車を運転して帰る職員、代行を利用して帰る職員等を再度確認し、参加者を全員に伝える。

**48mmまでの厚みのある硬質メディアにも最適なパフォーマンスを発揮!!**

アクリルやノリパネなどに直接プリント可能!!

250ミクロンという一般の3倍の厚さのラミネートを自由自在にカット!!

Tシャツをはじめとする様々なオリジナルプリントグッズを作成!!

●デザイン企画 ●文字入力・編集 ●製版フィルム出力  
●CTP刷版出力 ●大判出力 ●パンフレット ●会社案内  
●チケット(ナンバリング可能) ●自費出版 ●商品カタログ  
●カレンダー ●ポスター ●POP ●チラシ ●PDFファイル  
●メニュー(ラミネート・パウチ加工可能) ●ラベル ●ポストカード  
●DM(バリエブル印刷可能) ●スタンプカード その他

48mmまでの厚みのある硬質メディアにも最適なパフォーマンスを発揮!!

アクリルやノリパネなどに直接プリント可能!!

250ミクロンという一般の3倍の厚さのラミネートを自由自在にカット!!

Tシャツをはじめとする様々なオリジナルプリントグッズを作成!!

●デザイン企画 ●文字入力・編集 ●製版フィルム出力  
●CTP刷版出力 ●大判出力 ●パンフレット ●会社案内  
●チケット(ナンバリング可能) ●自費出版 ●商品カタログ  
●カレンダー ●ポスター ●POP ●チラシ ●PDFファイル  
●メニュー(ラミネート・パウチ加工可能) ●ラベル ●ポストカード  
●DM(バリエブル印刷可能) ●スタンプカード その他

株式会社 ライトグラフ  
〒421-1221 静岡市葵区牧ヶ谷2385番地  
TEL (054) 276-2520・FAX (054) 276-2521  
HP : <http://www.rakuten.co.jp/rightgraph/index.html>